



夏だ！ プールだ！ 楽しいな！



本校のプールに2年ぶりに、水しぶきが上がり、子供たちの元気な声に戻ってきました。昨年、一昨年と新校舎建設のため、学校のプールが使用できず、小吹運動公園のプールで水泳学習を行ってきました。今年は、新校舎も完成し、学校のプールで授業を行うことができました。青く澄んだ水、きらめく太陽の下で、子供たちは、水泳学習を元気に楽しんでいます。

不審者対応避難訓練を実施しました



7月7日(火)3校時に不審者対応避難訓練を実施しました。教室に不審者が侵入した際の避難の仕方を訓練しました。児童は体育館に避難後、講師の水戸警察署員の指導で、不審者に遭遇した時の逃げ方などロールプレイをとおして学びました。教職員も、不審者を制する「さすまた」の使い方などを研修しました。

救急救命法を学びました <救命講習会>

7月8日(水)の午後に救命講習会を行いました。水戸地区救急普及協会から講師をお招きし、2回に分けて実施しました。1回目は、PTA保健厚生委員会主催の保護者対象、2回目は教職員対象で行いました。心臓マッサージ、人工呼吸、AEDの使い方などを実技を通して学びました。救命法は命を救うために、誰もがしっかりと身につけておかなければならない大切なことだと思います。



※ 本校のAEDは、校舎2階昇降口に備えてあります。

文化センター大ホールに響いた素晴らしい演奏 水戸市音楽のつどい 金管バンド



7月1日(水)に県民文化センター大ホールにおいて、水戸市小中学校音楽のつどいが開催され、本校からも金管バンド部が参加しました。金管バンド部は、この日の演奏のために、毎日少しずつ練習を重ねてきました。演奏した曲は、「にじいろ」「GUTS!」の2曲でした。「にじいろ」は、丁寧にきれいに演奏できました。「GUTS!」は、元気に明るく演奏していました。全体的によくまとまっていて、とても素晴らしい演奏でした。講師の水戸市総合教育研究所指導主事鈴木陽子先生から、「元気いっぱい、楽しく演奏する感じがうかがえました。また、盛り上がりの部分では、クレッシェンドがしっかりついていて、生き生きとした感じが伝わってきました。」という講評をいただきました。保護者の皆様には、楽器運搬のお手伝いなどご支援ありがとうございました。

2年生がザリガニ捕り



7月2日(木)2年生児童が、鯉淵小学校のすぐ前を流れる小川で、ザリガニ捕りをしました。これは、生活科の体験学習として行ったものです。網や釣り竿を手にした子供たちは、夢中になって、ザリガニを捕まえていました。学校のすぐそばで、このような体験ができることは、とても素晴らしいことです。

戦争体験語り部の話を聞いて

7月15日(水)6年生が、水戸市語り部の滝田浩さんから戦時下の水戸市の様子について話を聞きました。1945年(昭和20年)8月2日に水戸市はアメリカ軍の空襲を受け、市街地のほぼ全域を焼失しました。当時14歳だった滝田さんは、すさまじい空襲の様子や家族を守りながら、九死に一生を得た体験などを生々しく語りました。滝田さんが、当時描いた焼け野原になった水戸市街のスケッチ画にも、子供たちは驚きの表情を見せていました。



<児童の感想から>
「焼夷弾の落下、空襲警報の鳴り響く日々は、本当に怖いなと思いました。みんなが戦災の被害を受けても、あきらめずに復興へ進んで、平和な今があるのは、ありがたいと感じました。」